

施策評価シート(平成24年度評価実施)	担当部課名	文化スポーツ課	関連部課名	
---------------------	-------	---------	-------	--

基本目標	こころ豊かに夢をはぐくむまちづくり【教育・文化】
------	--------------------------

施策名	生涯学習
-----	------

誰もが気軽に生涯学習活動を楽しみ、地域を担う人づくりを進めるために、生涯学習ニーズの把握や活動の応援体制の強化、活動拠点及び学習機会の充実、学校や地域・各種団体との連携を通じた特色ある生涯学習活動などの取組を推進します。

施策が目指す蒲郡市の将来の姿

- 地域に根ざした生涯学習活動がまちづくりへと広がっています。
- 生涯学習ニーズの把握と活動の応援体制により、だれもが生涯学習活動の第一歩を踏み出しています。

◆具体化した施策の取り組み実績

1. 自発的な生涯学習活動の推進

項目	平成22年度実績				平成23年度実績				平成24年度計画			
生涯学習講座	3講座	9回	延べ	154人	2講座	6回	延べ	109人	2講座	6回	延べ(予)	120人
出前講座	214回 10,971人				228回 9,735人				(予)230回 (予)10000人			
GCSL登録・派遣事業	登録者	99人	活動状況(人)	18	登録者	100人	活動状況(人)	25	(予)登録	100人	(予)活動状況(人)	30
文化振興事業(市文化協会補助金)	部門	20	会員	2,568人	部門	20	会員	2,514人	部門	20	会員	(予)2500人
〃(市民文化祭開催補助金)	参加者 2,552人				参加者 2,489人				参加者 (予)2500人			
成人学級(家庭教育学級)	学級数	1	開設数	8	受講者数	220人	学級数	1	開設数	8	受講者数	(予)200人
〃(女性学級)	学級数	2	開設数	16	受講者数	566人	学級数	2	開設数	19	受講者数	697人
〃(高齢者学級)	学級数	7	開設数	59	受講者数	3,917人	学級数	7	開設数	60	受講者数	4,126人
	学級数	7	開設数	61	受講者数	(予)4000人						

2. 学校・地域・団体との連携による生涯学習活動の推進

項目	平成22年度実績				平成23年度実績				平成24年度計画							
学校開放講座	4校	各	3回	延べ	230人	4校	各	3回	延べ	170人	4校	各	3回	延べ(予)	150人	
東三河連携講座	(5市2町6講座)当市 1講座 60人				(5市2町6講座)当市 1講座 60人				(5市2町6講座)当市 1講座60人 (予)60人							
愛大市民教養講座	3回講座 延べ 138人				3回講座 延べ 90人				3回講座 延べ (予)100人							
子ども交流体験活動	夏(1泊2日) 52人 冬 58人				夏(1泊2日) 68人 冬 59人				蒲郡市子ども会連絡協議会委託事業として開催							
各種団体との連携	蒲郡市子ども会連絡協議会				スポーツ大会 500人				スポーツ大会 500人				スポーツ大会 500人			
					青空まつり 428人				青空まつり 398人				青空まつり 400人			
													子ども交流体験活動 (予)参加者 100人 ボランティア等 70人			
	少年少女発明クラブ				4年 20 5年 26 6年 3				4年 18 5年 17 6年 21				4年 17 5年 16 6年 12			
					中1 2 中2 2 中3 0 計53人				中1 1 中2 2 中3 2 計61人				中1 6 中2 1 中3 2 計54人			
	親子ふれあいひろば				参加者 125人 子育てネットワークカーボランティア 10人				参加者 135人 子育てネットワークカーボランティア 15人				参加者 60組 子育てネットワークカーボランティア 15人			
幼児教室				3回講座 参加者 130人				2回講座 参加者 52人				市内4児童館と共催で開催予定 240人				
図書館と共催講演会								いわむらかずお講演会 189人								

3. 公民館を拠点とした学習機会の充実と地域交流

項目	平成22年度実績				平成23年度実績				平成24年度計画			
公民館・地域との連携事業(公民館まつり)	10館	延べ参加者	14,880人		10館	延べ参加者	13,338人		10館	延べ参加者	14,000人	
公民館生涯学習講座	開設数	43	受講者数	677人	開設数	48	受講者数	843人	開設数	44	受講者数	1,000人
〃(地域体育祭)	8館	延べ参加者	16,290人		7館	延べ参加者	13,380人		8館	延べ参加者	13,000人	
〃(子ども向け教室・講座)	36	延べ参加者	20,000人		36	延べ参加者	20,270人		36	延べ参加者	21,000人	

4 学習活動からまちづくりへの展開

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
蒲郡子ども交流体験活動	夏(1泊2日) 52人 冬 58人	夏(1泊2日) 68人 冬 59人	蒲郡市子ども会連絡協議会委託事業として開催
蒲郡俊成短歌大会	投稿者 590人 (当日参加者300人)	投稿者 577人 (当日参加者270人)	投稿者 692人 (当日参加者300人)
公民館事業全般	市内11公民館事業延べ参加者数 275,420人	市内11公民館事業延べ参加者数 268,275人	市内11公民館事業延べ参加者数 249,000人

◆評価指標

指標名	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	将来目標
自発的な生涯学習活動参加率	目標値		25%	25%	25%
	実績値	26%	25%		平成32年度
学校・地域・団体との連携による生涯学習活動参加率	目標値		2%	2%	2%
	実績値	2%	2%		平成32年度
公民館を拠点とした学習機会と地域交流への参加率	目標値		59%	61%	63%
	実績値	64%	59%		平成32年度
学習活動からまちづくり参加者の満足度	目標値		5	5	5
	実績値	4	4		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
自発的な生涯学習活動参加率	延べ参加者数／蒲郡市の人口、参加者の関心度及び人気度を測る。
学校・地域・団体との連携による生涯学習活動参加率	延べ参加者数／蒲郡市の人口、参加者の関心度及び人気度を測る。
公民館を拠点とした学習機会と地域交流への参加率	延べ参加者数／蒲郡市の人口、参加者の関心度を測る。
学習活動からまちづくり参加者の満足度	アンケートからの満足度:《5満足、4やや満足、3普通、2やや不満、1不満》

◆指標の分析

<ul style="list-style-type: none"> ・「自発的な生涯学習活動の推進」－参加率を見ると、延べ人数ではあるが、蒲郡市民の1/4の人たちが参加している。しかし、文化協会の会員の高齢化が進み、それに伴う会員は少しずつ減少している。少子高齢化や長引く不況が影響していると考えられる。 ・「学校・地域・団体との連携による生涯学習活動の推進」－参加者数に殆ど変化がなく、参加者が固定化されている。 ・「公民館を拠点とした学習機会の充実と地域交流」－現在、公民館が所在する地域の多くの人たちに利用されている。他にも、地域に在住する大学のOBの先生たちのグループや公民館利用者を講師に迎え、子ども教室を開催し多くの子どもたちが参加している。地域で子どもを見守り育てている。 ・「学習活動からまちづくりへの展開」－参加者や利用者の感想は概ね良好である。子ども交流体験活動での青年リーダー、市内3高校のボランティアの生徒たちや、俊成短歌大会の文化協会の短歌部会の会員及び大会に協力いただいている著名な先生方など市内外からの強力な人力が大会等の運営を支えている。
--

◆今後の方針

施策 の 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「自発的な生涯学習活動の推進」－現在のGCSLの登録者及びその利用者を増やす方策を考える必要がある。 ・「学校・地域・団体との連携による生涯学習活動の推進」－利用者を促進するための講座内容の充実と活動の補助をしてくれるボランティアの確保をどのようにするかが課題である。 ・「公民館を拠点とした学習機会の充実と地域交流」－さらにもう一歩、利用者の増進を図るためには、事業内容だけではなく、古く使い勝手の悪い現在の施設の建替え等が重要である。 ・「学習活動からまちづくりへの展開」－子ども交流は、市外の青年ボランティアの協力で成り立っている。蒲郡市内の青年リーダーの人材も少しずつであるが育ちつつあるが、この事業を一過性のものでなく長く続けていくことが人材育成に繋がると考える。また、俊成短歌大会は、著名な選者の方たちのご協力だけでなく、文化協会短歌部会の方たちの協力も大である。しかし、現在、応募作品の校正をお願いしている短歌部会員の高齢化が大会運営に影響を及ぼし始めている。
---------------	---

今後 の 施策 展開	<ul style="list-style-type: none"> ・「自発的な生涯学習活動の推進」－GCSLの登録者及びその利用者の需用と供給のバランスを検討し、効率の良い利用方法を考える時期にある。また、現在協力体制にある施設や講師との連携強化と講座内容の充実に努め、尚且つ、新たな協力者を探すことも重要である。 ・「学校・地域・団体との連携による生涯学習活動の推進」－現在、子育て支援活動の補助をしてくれる子育てネットワーク等ボランティアの養成講座は、愛知県などの講座を利用している。今後も継続してこのような講座が開催されるとは考えにくく、将来的には、質の良いボランティアの確保には、自前でのボランティアのスキルアップのための教養講座を行うことが重要と考える。 ・「公民館を拠点とした学習機会の充実と地域交流」－「公民館＝高齢者が利用」ではなく、「公民館＝地域コミュニティ」であることをもっと地域に発信し、地域の人達が気楽に集えるような利用方法を提案する。しかし、将来的には、施設の老朽化を考え公共施設の整備、見直しが重要となる。 ・「学習活動からまちづくりへの展開」－幅広い体験型の講座の提案とその体験型講座を行うためのボランティアの確保。受講者の体験を生かすための場所や交流の場の提供。それらを円滑に行うための恒久的な予算措置が必要である。
---------------------	--

課長評価	構成事業の 進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の 進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	生涯学習活動を推進するためいろいろな講座等を開催しているが、参加者が固定化され、また、指導者を含め高齢化が進んでいる。指導者の確保、新たな取り組みの発掘が必要だと考える。

部長評価	施策の 進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	これからの生涯学習は、公民館や地元、また関係団体・機関などとの「協同」「連携」を念頭を置いた取り組みが必要であり、参加者・利用者も受身ではなく、自ら運営などに参画していくような機運の高まりが望まれる。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費 (千円)	人工	総合 評価	事業の 種別	市長 コメント	実施 計画
5-2	文化スポーツ課	522	社会教育審議会等設置事業	487	1,649	0.25	B	ア	-	×
5-2	文化スポーツ課	523	生涯学習市民大学事業	61	5,370	0.80	B	カ	4	○
5-2	文化スポーツ課	524	生涯学習のまちづくり推進事業	160	285	0.10	B	カ	4	○
5-2	文化スポーツ課	525	社会教育団体育成事業	450	5,809	1.05	B	オ	-	×
5-2	文化スポーツ課	528	子ども会育成事業	1,200	2,701	0.50	A	オ	-	×
5-2	文化スポーツ課	531	家庭教育推進事業	286	5,643	2.10	B	オ	2	×
5-2	文化スポーツ課	532	子ども交流事業	590	4,605	0.75	A	カ	-	×
5-2	文化スポーツ課	535	公民館管理運営事業	68,050	3,394	0.65	B	カ	4	○